

旅だより (3)

「家族を訪ねて」

黒田 朔



まさか、子供とその家族がアメリカに住み、私達、ジジババが80歳を越えて故郷阪南市に戻る・・・そんな人生を送るとは思いもつかなかった。その思いもつかない人生の楽しみは家族を訪ね合う旅をすること。今回も家族を訪ね、3週間の旅に出る。ハワイでは小学生の孫が踊るフラのステージを観、カリフォルニアでは仮免を取った孫の運転でアイスクリームを食べに行く。孫たちの成長ぶりに驚き、喜びながら、ジジババとしては自分たちの高齢化の自覚のたりなさを思い知らされる機会だった。

交代で運転する娘と息子の案内であちこちと名所めぐりの2泊3日のドライブ旅行を楽しめたのも、今回の旅のハイライト。フリーウェイを時速85マイル(140 km)で走りながら、「次は大型のRV(キャンピングカー)を借りて、どこか湖でも行って1週間くらいゆっくりしたいねえ」と話す還暦近い子供たちの話を聞き、親子揃った「齢忘れ家族」おめでたさを神様に感謝し、孫の早口で、短い食前の感謝の祈りを聞き、「これはおいしい!」と慣れないアメリカの食事を楽しみ、家族の味わいを噛みしめながら、家族を訪ねる旅の残る日数を数えている。

聞け、イスラエルよ。【主】は私たちの神。【主】は唯一である。あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなたの神、【主】を愛しなさい。私が今日あなたに命じるこれらのことばを心にとどめなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家で座しているときも道を歩くときも、寝るときも起きるときも、これを彼らに語りなさい。(申命記 6:4-7)